

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

配当金受領株主
確定日 期末配当金 3月31日
中間配当を実施する場合 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人及び
特別口座の
口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話0120-094-777 (通話料無料)

公告方法 電子公告
(当社のホームページに掲載いたします。)
(<http://www.maruo-cal.co.jp/>)

但し、電子公告によることができない事故、その他の
やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載
いたします。

上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部

単元株式数 100株

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求、買増請求、配当金の振込指定その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待制度に関するお知らせ

1. 対象となる株主様

2020年3月31日現在の株主名簿に記録された当社株式1単元株(100株)以上を
保有していただいている株主様を対象とさせていただきます。

2. 優待の内容

対象となる株主様1名につきクオ・カード1,000円分を
贈呈させていただきます。



丸尾カルシウム株式会社

〒674-0084 兵庫県明石市魚住町西岡1455番地

第72期 中間報告書

2019年4月1日から2019年9月30日まで

BUSINESS REPORT

す 暮
ぐ ら
そ し
ば の
に



証券コード：4102

丸尾カルシウム株式会社



代表取締役社長 丸尾 治男

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ここに当社第72期上半期(第2四半期連結累計期間 2019年4月1日から2019年9月30日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。

当上半期における世界経済については、米中貿易摩擦の長期化による影響を背景に減速傾向が強まっており、また米欧ともに景気下支えのための金融緩和政策を実施するなど不確実性が高まっている状況です。

日本経済については、雇用・所得環境の改善傾向が持続するなど内需が底堅く推移しているものの、米中貿易摩擦の長期化や中国経済、欧州経済の減速の影響などにより依然として先行き不透明な状況にあります。

このような経済情勢下、当社グループにおきましては、国内需要は、塗料向け、建築資材向けなどが堅調に推移しましたが、中国の景気減速により中国での商品販売が減少したことに加え、電子部品向け製品が減少したことにより、売上高につきましては60億41百万円(前年同期比2億11百万円、3.4%減)となりました。損益面につきましては、設備投資により償却負担が増加したことや動力費及び原燃料費の価格上昇の影響などにより営業利益は1億円(前年同期比1億69百万円、62.8%減)、経常利益は2億17百万円(前年同期比1億37百万円、38.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億63百万円(前年同期比68百万円、29.3%減)となりました。

通期の見通しにつきましては、米中貿易摩擦の長期化や更なる中国経済の減速懸念など、当社グループを取り巻く経営環境は激しく変化を続けており、先行きは不透明な状況です。

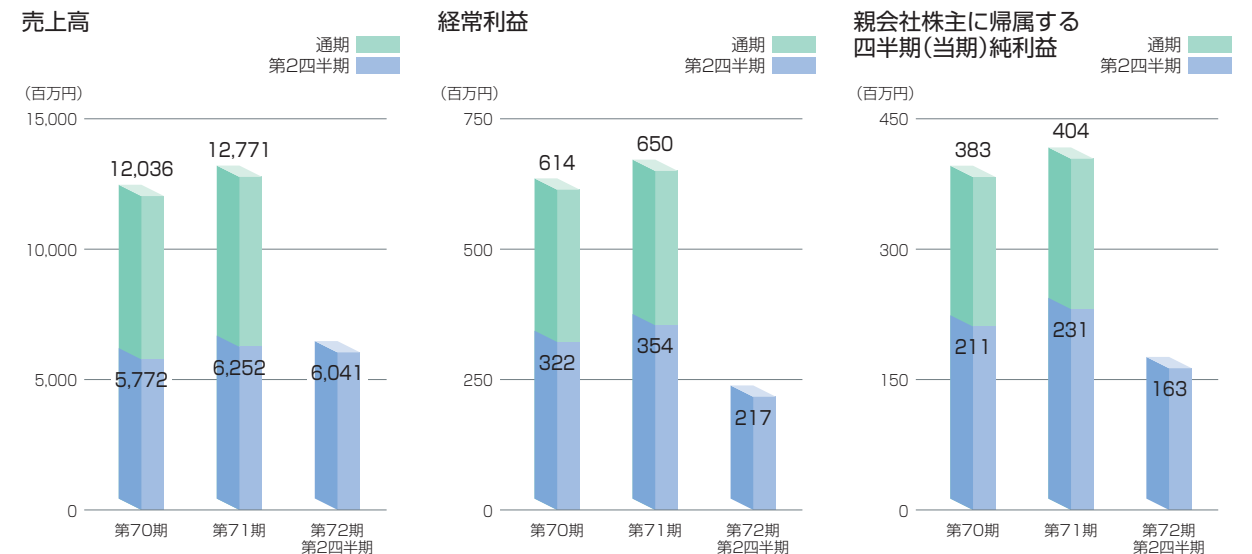
このような経済状況のなか当社グループは、引き続き電子部材、精密化学品用途等の成長分野でのシェア拡大、自動車用部材、建築用資材等の既存分野での安定供給、製品改良によるシェアの維持拡大を目指してまいります。また、ITを活用した効率的な生産体制の構築に力を注いでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続き変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

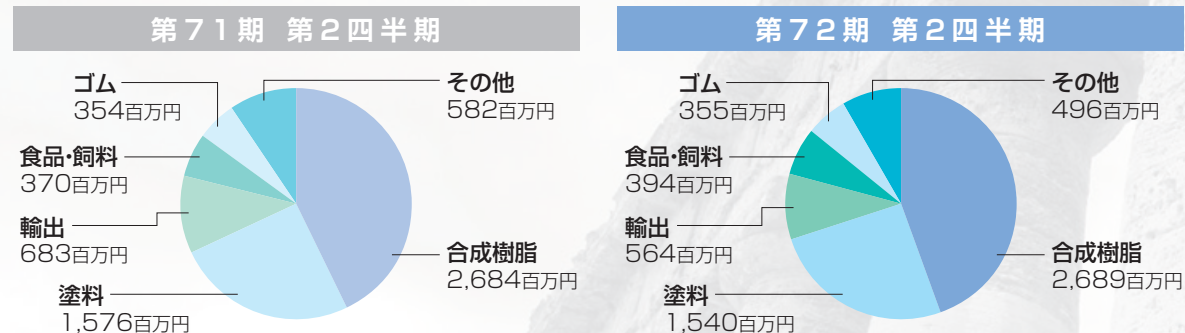
2019年11月

		第70期 第2四半期 (2017.4~2017.9)	第70期 (2017.4~2018.3)	第71期 第2四半期 (2018.4~2018.9)	第71期 (2018.4~2019.3)	第72期 第2四半期 (2019.4~2019.9)
売上高	(百万円)	5,772	12,036	6,252	12,771	6,041
営業利益	(百万円)	251	504	269	514	100
経常利益	(百万円)	322	614	354	650	217
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	(百万円)	211	383	231	404	163
1株当たり四半期(当期) 純利益金額	(円)	94.03	171.64	103.92	180.53	72.46
純資産	(百万円)	8,169	8,332	8,636	8,758	9,138
※総資産	(百万円)	13,992	14,155	14,314	14,683	15,443

※「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第71期の期首から適用しており、第70期第2四半期から第70期に係る総資産の金額については、当該会計基準等を選り適用しております。

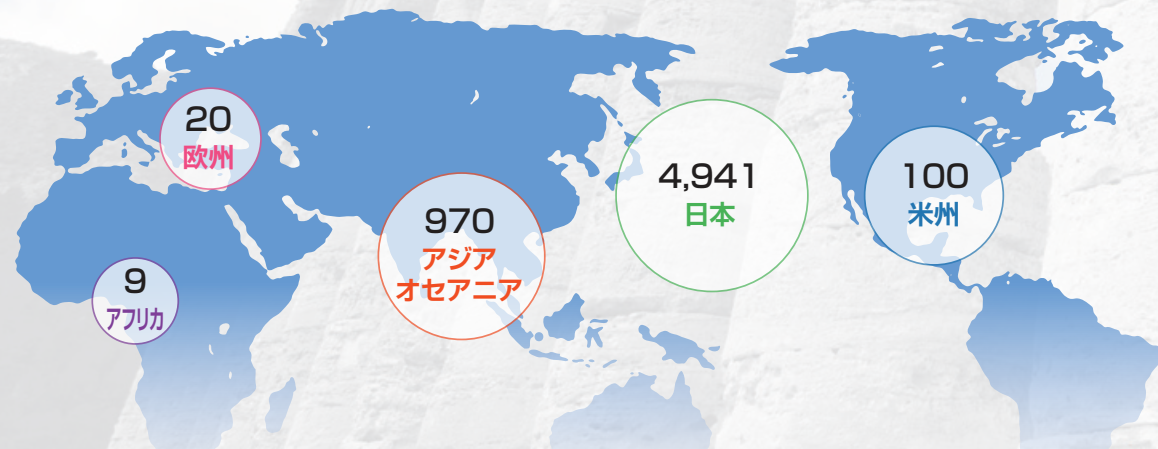


用途別売上高構成



地域別売上高構成(第2四半期)

単位: 百万円



こんなところにも・・・



炭酸カルシウムは、私たちのまわりのさまざまなところで使われています。今回は塗料に使われている炭酸カルシウムについてご紹介いたします。

DIYで花壇の柵や家具などにペンキで塗装されたことがありますか。そのとき、ペンキがタレないで綺麗に塗れましたか。ペンキをタレないようにしているのが、縁の下の力持ち炭酸カルシウムなのです。それだけではありません、スチール家具や冷蔵庫などの電化製品の塗装は、静電気を利用して塗装しているのですが、その表面を綺麗に仕上げるために炭酸カルシウムが大切な役割を果たしています。炭酸カルシウムの粒子の大きさはミクロンオーダー。小さな粒子が大きな仕事をしています。塗料の原型は、胡粉(主成分は炭酸カルシウム)。日本人形の顔に塗ったり、日本画の絵の具の素になったり。そして、昔の建物には、漆喰が塗られていました。漆喰とは、水酸化カルシウム。これは、防虫、防火に用いられておりました。それが、現在の塗料へと発展していきました。丸尾カルシウム株式会社は、皆様の生活環境に一層の彩りを添えるため、縁の下の力持ちとしてこれからも努力を続けてまいります。



株式の状況 (2019年9月30日現在)

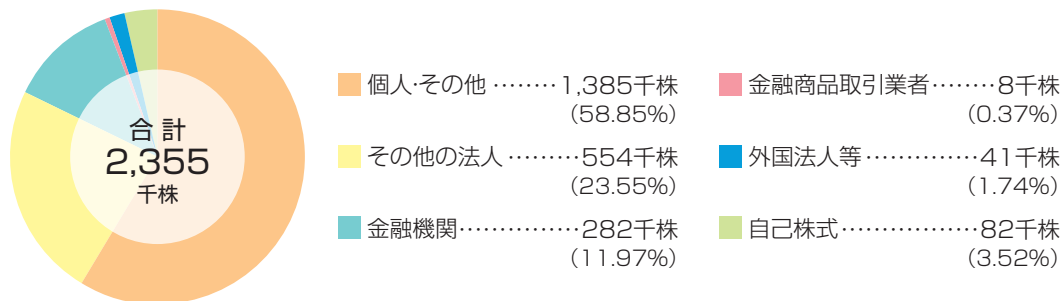
発行可能株式総数 8,000,000株
 発行済株式の総数 2,355,200株
 株主数 981名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
中国砒業株式会社	249	10.96
山陽化学産業株式会社	114	5.01
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	79	3.51
株式会社三井住友銀行	76	3.37
大同生命保険株式会社	63	2.79
丸尾次男	60	2.65
日本ペイントホールディングス株式会社	59	2.59
丸尾儀兵衛	44	1.93
丸尾直子	42	1.86
丸尾高子	40	1.79

(注)1.持株比率は、自己株式数(82,929株)を控除して計算し、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。
 2.自己株式は、上記大株主からは除外しております。

所有者別株式分布状況



会社概要 (2019年9月30日現在)

商号 丸尾カルシウム株式会社
MARUO CALCIUM CO.,LTD.
 本社所在地 〒674-0084
 兵庫県明石市魚住町西岡1455番地
 創業 大正15年(1926年)10月1日
 設立 昭和23年(1948年)11月18日
 資本金 8億7,655万円
 従業員数 259名
 事業概要 炭酸カルシウム製造・販売、
 その他無機薬品販売

役員 (2019年9月30日現在)

代表取締役社長 丸尾 治 男
 取締役副社長 今井 一 史
 専務取締役 深津 秀 郎
 常務取締役 森下 俊 哉
 社外取締役 安田 義 直
 常勤監査役 丸尾 雅 広
 社外監査役 野田 忠 世
 社外監査役 久保 眞 治
 社外監査役 増田 博 明

当社グループ

